

ピーカーの方向調整または増設を行っておりますので、ご意見がありましたら、安全安心課(電話66-1156)へご連絡ください。

蒲郡市では、災害時に市民の安全を確保するための情報伝達の重要性を十分理解し、広報車、市のホームページ、Eメールでの災害情報の配信など多岐にわたる伝達手法を取り入れております。悪天候時では、スピーカーからの音声が届き取れない可能性もありますので、災害情報などには予め十分注意をしていただき、積極的に自己の安全の確保をしていただきますようお願いいたします。

**ご意見** 保育園の0〜2歳児の低年齢児保育を申し込みましたが、抽選で外れました。定員が少なすぎませんか。

**市長** 市内には、18の保育園があり、3・4・5歳児については、希望者が全員入れるだけの定員があります。しかし、0歳から2歳児の低年齢児を受け入れられる保育園は7園しかなく、定員も少ないので、希望の保育園に入らず、待機者が出ている状況です。低年齢児の受け入れ園を増やす

ためには、調理室を作るなど、従来の保育園の大幅な改造が必要です。しかし、築30年以上の保育園が多く、全面改築が必要となり、市の財政が厳しい中、整備が進んでおりません。

今年3月に蒲郡市子育て環境づくり計画「ほほえみプラン21」を策定し、一時保育・休日保育の開始などの保育サービスの充実や、ファミリー・サポート・センター事業の開始など、子育て支援施策を充実してまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

**ご意見** 蒲郡市民病院の会計の待ち時間が他の病院に比べて長いと思います。コンピュータ化などの改善を望みます。

**市長** 現在の市民病院は、平成9年10月に現在の場所に新築移転し、まもなく8年目を迎えます。移転時には、コンピュータシステムも当時最新のシステムを導入しましたが、その後、システムの更新はいたしておりません。しかし、医療機関のコンピュータシステムは日進月歩で進歩しており、新しい病院ほど患者さんへの対応がスピーディーに

行えるのが現状です。蒲郡市民病院といたしましては、来年度中に、現在使用中のシステムから、新オーダーリングシステム・医療会計システムを含めた総合的な新システムに変更するように検討しておりますので、新しいシステムが導入されるまで、今しばらくご協力をお願いします。



**ご意見** 蒲郡市職員の給料、議員定数は他の市と比較してどうなっていますか。

**市長** 人事院では、民間企業従事者と公務員の給与水準を均衡させることを基本に、国家公務員給与の勧告を行っておりますが、蒲郡市ではこの人事院の勧告に準

じて条例で職員の給与を定めています。国家公務員の給与を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す「ラスパイルズ指数」で比較しますと、平成16年4月現在での全国市平均は98・2、愛知県下の市平均は96・0です。これに対して蒲郡市は95・4とやや低く、名古屋市を除く県下31市中24番目となっています。

また、人口約8万2千人の蒲郡市の市議会議員定数は、地方自治法上では上限は30人ですが、現在の蒲郡市条例で26人と定めています。

この地方自治法では、議員1人当りの人口で計算しており、人口の少ない市町村の議員数割合を多くしています。そのため比較は難しいところですが、例えば、人口規模が同じ位の知多市では25人となっています。

現在、蒲郡市では、議員の方々定数の削減に真剣に取り組んでおりますのでよろしくお願います。

問合せ先  
秘書課 ☎66-1145